



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年7月27日

上場会社名 GMO TECH株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6026 URL https://gmotech.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木明人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 管理部部長 (氏名) 染谷康弘 (TEL) 03(5489)6370
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	1,250	△16.4	12	—	12	—	1	—
28年12月期第2四半期	1,495	△19.6	△38	—	△41	—	△47	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
29年12月期第2四半期	1.69		—					
28年12月期第2四半期	△43.95		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	1,201	845	70.4
28年12月期	1,231	846	68.7

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 845百万円 28年12月期 846百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
29年12月期	0.00	0.00			
29年12月期(予想)			0.00	30.43	30.43

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	4.6	110	228.2	108	270.5	65	763.0	61.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年12月期 2 Q	1,100,620株	28年12月期	1,100,620株
-------------	------------	---------	------------

② 期末自己株式数

29年12月期 2 Q	39,430株	28年12月期	39,400株
-------------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年12月期 2 Q	1,061,195株	28年12月期 2 Q	1,081,610株
-------------	------------	-------------	------------

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。当社は、平成29年7月27日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(平成29年1月1日～平成29年6月30日)における我が国経済は、雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調が続いておりますが、アメリカの政策運営に関する不確実性の影響、中東や東アジアにおける地政学リスクの高まり等、先行きは不透明な状況です。

当社の事業領域であるインターネット分野におきましては、主にスマートフォンの普及によりインターネットの利用シーンは増加し、平成29年3月末のスマートフォン普及率は69.7%と過半数を超えるまでに拡大しています(内閣府経済社会総合研究所調査)。さらにインターネット広告市場、O2O(Online to Offline/インターネット上から実店舗での購買行動を促す施策)市場などの周辺領域も堅調に拡大しております。

このような事業環境のもと、当社は創業事業であるアドテク事業において事業基盤の再強化を図るとともに、O2O事業を第二の収益基盤とすべく積極的に経営資源を集中してまいりました。

以上により、当第2四半期累計期間における業績は、売上高1,250,181千円(前年同期比16.4%減)、営業利益12,956千円(前年同期は38,186千円の営業損失)、経常利益12,562千円(前年同期は41,080千円の経常損失)、四半期純利益は1,791千円(前年同期は47,534千円の四半期純損失)となりました。

セグメント別の営業概況は次のとおりであります。

アドテク事業は組織再編を優先課題とし、従来の商材構成の抜本的な見直しと再強化・広告運用等組織の配置転換に注力した結果、売上高は前期を下回ったが、営業利益は前期を上回り推移いたしました。

この結果、アドテク事業の経営成績につきましては、売上高は1,095,585千円(前年同期比23.2%減)、営業利益は28,459千円(前年同期比56.7%増)となりました。

O2O事業は、アプリ集客プラットフォームの業界標準を目指して機能強化を図る一方、大規模チェーン店様を中心に顧客基盤が順調に拡大し、導入店舗数が3,000店を突破するなど市場シェアを大きく伸ばしました。

この結果、O2O事業の経営成績につきましては、売上高は154,595千円(前年同期比124.4%増)、営業損失は15,502千円(前年同期比72.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期累計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ29,793千円減少し、1,201,766千円となりました。主な変動要因は、売掛金が61,900千円減少(前事業年度末比17.6%減)したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期累計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ29,507千円減少し、355,834千円となりました。主な変動要因は、買掛金が31,804千円減少(前事業年度末比14.2%減)したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期累計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ285千円減少し、845,931千円となりました。主な変動要因はその他有価証券評価差額金が1,997千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の業績予想につきましては、平成29年2月3日付の「平成28年12月期 決算短信」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	455,820	440,127
売掛金	351,857	289,956
未収還付法人税等	60,930	—
関係会社預け金	200,000	300,000
その他	25,402	39,809
貸倒引当金	△3,012	△3,259
流動資産合計	1,090,998	1,066,633
固定資産		
有形固定資産	9,868	8,481
無形固定資産	556	323
投資その他の資産		
投資有価証券	79,426	74,596
その他	50,708	51,730
投資その他の資産合計	130,135	126,327
固定資産合計	140,560	135,132
資産合計	1,231,559	1,201,766
負債の部		
流動負債		
買掛金	224,177	192,372
未払金	87,495	97,363
その他	71,469	63,883
流動負債合計	383,142	353,619
固定負債		
資産除去債務	2,199	2,214
固定負債合計	2,199	2,214
負債合計	385,342	355,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	277,663	277,663
資本剰余金	267,663	267,663
利益剰余金	401,047	402,839
自己株式	△99,995	△100,074
株主資本合計	846,378	848,090
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△161	△2,158
評価・換算差額等合計	△161	△2,158
純資産合計	846,216	845,931
負債純資産合計	1,231,559	1,201,766

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,495,962	1,250,181
売上原価	1,197,875	938,939
売上総利益	298,086	311,242
販売費及び一般管理費		
給料手当	89,896	84,322
貸倒引当金繰入額	△1,318	253
その他	247,695	213,709
販売費及び一般管理費合計	336,273	298,285
営業利益又は営業損失(△)	△38,186	12,956
営業外収益		
受取利息	291	222
為替差益	—	378
雑収入	—	677
営業外収益合計	291	1,279
営業外費用		
為替差損	2,201	—
投資有価証券運用損	—	1,557
支払手数料	983	—
その他	—	115
営業外費用合計	3,184	1,673
経常利益又は経常損失(△)	△41,080	12,562
特別損失		
投資有価証券評価損	—	346
特別損失合計	—	346
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△41,080	12,216
法人税、住民税及び事業税	276	9,534
法人税等調整額	6,178	889
法人税等合計	6,454	10,424
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△47,534	1,791

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△41,080	12,216
減価償却費	4,432	1,620
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	346
投資有価証券運用損益 (△は益)	—	1,557
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,133	247
受取利息	△291	△222
売上債権の増減額 (△は増加)	234,848	61,900
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△38,451	△14,885
仕入債務の増減額 (△は減少)	△125,217	16,981
未払金の増減額 (△は減少)	46,363	△38,918
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は 減少)	△525	△755
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△50,032	△20,921
小計	25,911	19,166
利息及び配当金の受取額	291	222
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△82,871	65,546
営業活動によるキャッシュ・フロー	△56,667	84,936
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,754	—
関係会社預け金の払戻による収入	300,000	—
関係会社預け金の預入による支出	—	△100,000
投資有価証券の取得による支出	△65,000	—
その他	△12,108	△505
投資活動によるキャッシュ・フロー	214,136	△100,505
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△76,835	△44
自己株式の取得による支出	△99,995	△79
財務活動によるキャッシュ・フロー	△176,831	△124
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19,362	△15,693
現金及び現金同等物の期首残高	509,987	455,820
現金及び現金同等物の四半期末残高	490,624	440,127

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	アドテク事業	020事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,427,056	68,905	1,495,962
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,427,056	68,905	1,495,962
セグメント利益 又は損失(△)	18,166	△56,352	△38,186
その他の項目			
減価償却費	3,877	554	4,432

- (注) 1. セグメント利益又は損失の合計は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。
2. セグメント利益又は損失には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。
3. セグメント資産及び負債については、取締役会に対して定期的に提供されておらず、経営資源の配分及び業績評価の検討対象となっていないため記載しておりません。
4. 報告セグメントに対して特定の資産は配分しておりませんが、減価償却費は配分しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	アドテク事業	020事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,095,585	154,595	1,250,181
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,095,585	154,595	1,250,181
セグメント利益 又は損失(△)	28,459	△15,502	12,956
その他の項目			
減価償却費	1,136	483	1,620

- (注) 1. セグメント利益又は損失の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。
2. セグメント利益又は損失には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。
3. セグメント資産及び負債については、取締役会に対して定期的に提供されておらず、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象となっていないため記載しておりません。
4. 報告セグメントに対して特定の資産は配分しておりませんが、減価償却費は配分しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前事業年度において今後の事業展開を鑑みて組織変更を行い経営管理区分を見直した結果、前第3四半期会計期間より報告セグメントを従来の「スマートフォンアフィリエイトASP事業」及び「PC・モバイル集客支援事業」は「アドテク事業」に、従来の「スマートフォンアプリCMS ASP事業」は「020事業」に変更しております。

なお、前第2四半期累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。